

こころの花

発行：よなご大平園
〒689-3541 鳥取県米子市二本木1690
TEL 0859-56-6226 FAX 0859-56-6228

法人理念

仁は人の心なり

仁を以ってかかわるすべての人たちの
幸せを追求し、
地域社会とともに歩み続けます。

施設理念

- ・ノーマライゼーションの実現及び
セーフティーネットの一翼を担う施設
- ・地域の財産となる施設

施設方針

- ・ご利用者への懇切、丁寧、誠実な対応
- ・安全管理とコンプライアンスの徹底
- ・人間力の強化による柔軟な発想と行動



令和7年度を迎えて

「大平園は昭和45年11月に
倉吉市に開設し今年55周年と
なりました。施設の老朽化に伴
い平成17年3月に新築移転し
「よなご大平園は米子市にて20
周年の節目を迎えることが出来
ました。これもひとえに皆様のご
理解とご協力のおかげだと心よ
り感謝申し上げます。

これからも障がいのある人も
障がいのない人も互いに支え合
い、生き生きと豊かに暮らしてい
ける社会を目指して、施設理念
方針に沿った取組みを推し進め
てまいります。

皆様から必要とされ地域に根
差した施設を目指し、職員一丸
となり日々の努力を重ねてま
いますので、引き続き皆様より
のご指導とご支援よろしくお願
い申し上げます。

よなご大平園

施設長 増田 賢二

令和7年度 よなご大平園事業計画

(1) 人材育成と職場定着

- ◆個々の人間力強化と専門性の向上を図りチーム力を高める
 - ①職員個々の専門性を向上させリーダーの育成を進める
 - ②個々が能力を発揮し働きやすい職場環境づくりを進める

(2) 利用者へのサービス提供(顧客満足・質の向上)

- ◆自己決定と選択を尊重した良質で安心・安全な支援の継続
 - ①利用者主体の「個別支援計画」の作成と実践
 - ②意見や苦情に対して速やかに対応し業務改善に繋げる

(3) リスク対策(感染・事故・災害等)

- ◆常の安全確保及び緊急時対応等の保護体制の充実を図る
 - ①感染及び事故発生時の対応訓練の実施と検証
 - ②自然災害や事故防止を意識した設備・備品整備
 - ③施設内外の環境整備及び作業環境の安全対策の実施

(4) 施設・設備整備

- ◆人に優しい環境の整備(設備・備品・管理等)
 - ①利用者個々の特性や能力に対応可能な設備・備品の整備と更新
 - ②老朽化した設備・備品の更新
 - ③安心安全で働きやすい職場環境及び備品等の整備

(5) 地域連携・社会貢献

- ◆地域における福祉・生活課題の改善に繋がる活動の推進
 - ①地域住民、ボランティアと等との交流促進
 - ②社会福祉協議会等の外部組織との連携体制の強化を図る

(6) 経営管理

- ◆安定稼働と適正な予算執行管理による健全経営の維持継続
 - ①毎月の収支管理による予算執行管理
 - ②安定した仕事量の確保

よなご大平園開設20周年記念

よなご大平園では開設20周年記念として、ささやかではありますが昼食にお祝い御膳を提供、救護施設のご利用者にはビスケットとポケットティッシュの詰め合わせをプレゼントしました。



正面玄関横の花壇に記念樹として「シダレザクラ」を植樹しました。まだまだ蕾ですが日を追う毎に開花し色付いてきています。



今後も、ご利用者、ご家族、地域のみなさまのお役に立てるよう努めてまいりますので変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

鳥取県知的障害者福祉協会 創立60周年記念式典イベント

3月25日 エースバック未来中心で行われた「鳥取県知的障害者福祉協会創立60周年記念式典イベント」に職員4名、ご利用者4名で参加しました。



午前中は、バリアフリーコンサートに参加。フルートの演奏に合わせて踊ったり、歌ったり音楽と一緒に楽しみ盛り上がりしました。

お昼は美味しいお弁当をいただき、その後みんなで思い思いの絵を描いたバルーンを大空に飛ばしました。参加されたご利用者も、「自分たちの描いたバルーンはどこまで飛んでいくかなあ」「空高くまで風船が飛んでいき、とても楽しかったです」と大変喜んでおられました。

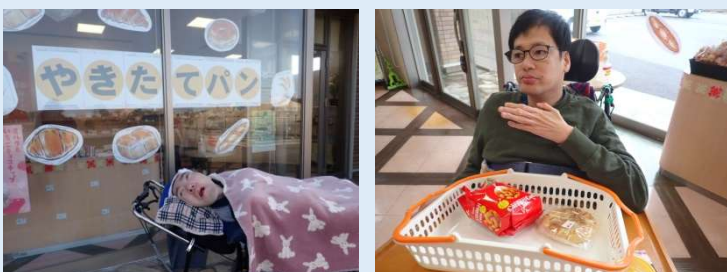


また、3月30日にオープンする鳥取県立美術館の外観も見ることができ、「早く行ってみたい」「オープンが楽しみ」と美術館の前で記念撮影をしました。

【グループホーム】カラオケクラブ



グループホームではご利用者からのアンケートをもとに、カラオケクラブを開催しました。ご自分のやってみたかった事を実現することができ、参加者皆さまからは「楽しかった」「またやりたい」「数年ぶりのカラオケだから、すごく緊張しちゃった」等たくさんのご意見がありました。皆さま終始笑顔で思い思いの時間を過ごされていらっしゃいました。



【生活介護】お買い物体験

いつも良い香りが漂ってくる、施設内のパン屋さん「ボンジュール」へお小遣いを握りしめ、買い物にきました。パン以外にもお菓子やジュースの販売があり、色々な商品を見比べて、好きな物をお小遣いの範囲で購入できるように、職員と相談しながらの購入体験となりました。



【日中一時】創作活動 春飾り作り

保冷材のジェルに絵の具で色付けし「ひし餅」をイメージした春の置物を作りました。

ジェルをビンの中に入れますが思う様にスプーンから落ちず、スプーンを角度を変えて詰め込む方やビンのふちでコンコンとスプーンを打ち付ける様に落とす方など、工夫して創作活動に取り組んでおられました。

中にはジェルを不思議そうに見つめ、作業の手が止まる姿もあり、良い体験になったと思います。

おいしそうな色合いの作品が出来上がりました。



第7回仁厚会敬仁会

医療福祉学会 発表

令和7年2月22日三朝町総合文化ホールにて「仁厚会敬仁会医療福祉学会」が行われました。当施設からは、水江支援員と藤原支援員がご利用者の心の安定に向けて取り組んだ事例研究を発表しました。個別支援計画をもとにチームで支援を実施した内容について、多くの参加者からご意見やご質問をお受けしました。

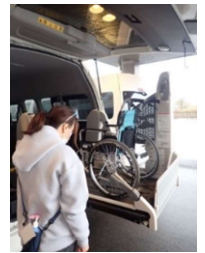
今後も職員の自己研鑽と部署間の連携を図りながら、ご利用者の希望や要望に応じていく支援を行っていきます。



「安全な送迎のために」

新入職員を対象に送迎車のリフト操作について研修を実施しました。

これからも安心・安全に送迎が行えるよう気を付けていきます。



ボンジュールからのお知らせ

お客様のご意見をもとに店舗の窓にフランス国旗を模したロールカーテンを設置しました。遠くからでも目立つようになり、より多くのお客様にご来店して頂けることを楽しみにしております。



自転車置き場が完成しました

就労継続支援B型事業所では、ご利用者・ご家族からの要望を受け、自転車置き場を設置しました。完成した自転車置き場を利用されたご利用者からは「風除けができた」「雨に濡れなくなった」「玄関が近くなって良かった」等の声が聞かれました。



職員紹介



在宅支援係
3/1採用
支援員 奥本 理恵

先輩職員の皆様のおかげで日々たくさんの事を勉強させていただいています。早くお役に立てるよう頑張ります。



在宅支援係
3/1採用
支援員 小藪 千葉美

わからない事ばかりですが、先輩方が丁寧に教えて下さり感謝しています。早く仕事を覚えてお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



在宅支援係
3/1採用
支援員 清水 紀子

みなさんと笑顔で楽しく仕事をしています。早く仕事を覚えてご利用者のお役に立ちたいと思います。



在宅支援係
4/1採用
支援員 岡本 俊叡

初めての障害者施設の勤務ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

広報誌「こころの花」は、よなご大平園のホームページにも掲載されます。



ホームページへのアクセスは「よなご大平園」と検索。または、こちらのQRコードからお願いします。